

2026年度 成城学園中学校高等学校 高等学校入試のご案内

2025年6月24日

※詳細は10月に公表する募集要項を参照してください。

	推薦入試	一般入試
試験日	1月22日(木)	2月12日(木)
募集人員	男女約20名 内進生の人数により、数名の増減があります。	男女約40名 内進生の人数により、数名の増減があります。
応募資格	(1) 2026年(令和8年)3月、中学校を卒業見込の者。 (2) 成城学園の教育方針を理解し、本校を第1志望とする者(合格した場合、本校への入学を確約できる者)。 (3) 心身共に健康な者。 (4) 中学校長が推薦する者。 (5) 本校が定めた基準を満たしている者。	2026年(令和8年)3月、中学校を卒業見込みの者 及び、これと同等以上の学力があると認められた者。
出願基準	以下のⅠ、Ⅱの項目をともに満たしている者。 Ⅰ 中学校3カ年の評定(学年成績)に1・2の教科のない者。 Ⅱ 中学校3年次の12月末までの見込み成績で、9教科の評定合計が36以上である者。 【Ⅱに関する特別措置】 ◎次の条件のいずれかに該当し、9教科の評定合計が35の者に限り、出願を認めます。 (a) 中学校において生徒会長であった者。 (b) 中学校3カ年を皆勤(無欠席・無遅刻・無早退)であった者。 (c) 英検準2級以上を取得している者。 ※(a)(b)(c)に関しては証明書を添付すること。	
合格発表	1月23日(金)午前10時～【WEB発表】	2月13日(金)午後3時～【WEB発表】
	下記の本校WEBサイトからリンクする専用の合格発表サイトで発表 成城学園中学校高等学校URL https://www.seijogakuen.ed.jp/chukou/ ※合格者は、入学手続き書類を、合格発表サイトからリンクする手続き書類ダウンロードサイトでダウンロードしてください。	
入学手続き	1月24日(土)～1月26日(月) 平日：午前9時～午後4時 土曜：午前9時～午後1時 ※日曜日は閉室	2月14日(土)～2月17日(火) 平日：午前9時～午後4時 土曜：午前9時～午後1時 ※日曜日は閉室
出 願	推薦受付(WEB出願+書類提出) 2026年1月15日(木)～1月17日(土)午後1時 入学考査料 30,000円 提出書類締め切り：2026年1月19日(月)午後4時必着(郵送または窓口で受付) *提出書類 ①調査書②学校長推薦書③自己PR(①～③いずれも本校所定用紙) 2025年10月より、本校WEBサイトからダウンロードができます。	
	一般受付(WEB出願+書類提出) 2026年1月27日(火)～2月5日(木)午後1時 入学考査料 30,000円(但し推薦入試受験者は10,000円) 提出書類締め切り：2026年2月6日(金)午後4時必着(郵送または窓口で受付) *提出書類 ①調査書(本校所定用紙) 2025年10月より、本校WEBサイトからダウンロードができます。	

推薦入学試験について

○ 推薦入試制度の趣意

本校の推薦入試は、「個性尊重」「自学自習」「自治自律」等の本校の教育理念を十分に理解して、意欲的に学習し、生き生きとした高校生活を送ることのできる生徒を受け入れていきたいと考え、特に以下のような受験生が応募してくれることを望んでいます。

- (1) 中学生時代に、全教科にしっかりと取り組み、生徒会や学校行事において活躍してきた生徒。
- (2) クラブ活動等で努力し、満足すべき成績をおさめた生徒。また、資格試験等で評価すべき結果を残すことができた生徒。
- (3) 中学生時代に特色ある豊かな経験をもつことのできた生徒。
- (4) 高校生活のあらゆる面において意欲をもち、かつ指導力を発揮できる生徒。

○ 集合 午前8時40分

○ 試験 作文・グループ面接・個人面接

1. 作文（600字程度・60分）

与えられた資料やデータを正確に読み取り、理解したうえで、課題に答える。

「入学後の抱負」「私の夢」といった題名で書く作文ではなく、小論文的な課題を出題する。

過去の出題例

〈2025年度〉

課題資料：『2014年～2022年の全国の書店の店舗数と、売り場面積別の内訳の推移』『都道府県の中に「書店ゼロ」の自治体が占める割合』『全国の市・町・村それぞれの「書店ゼロ」の自治体数』『2014年と2022年の出版物の総販売額と、商品の種類別の内訳』『2018年～2022年の紙書籍の販売ルート別の販売額の推移』

課題：近年、自治体の中に書店が1店舗も存在しない「書店ゼロ」の自治体が増えている。資料から書店数の推移の傾向と書店の経営が厳しくなっている理由を読み取りなさい。また、「書店ゼロ」の自治体が増えることによって生じる社会的問題と、政府が税金を使って書店を支援することのデメリットを考えて述べなさい。

〈2024年度〉

課題資料：『2023年3～7月の月別のマスク着用率』『2023年7月時点での20～60代の年代別のマスク着用率』『2020年8月時点での、マスクの着用に関する各国の指針』『新型コロナウイルス感染症が拡大する前のパリと東京の様子の写真』

課題：新型コロナウイルス感染症に対し、日本でのマスク着用率が年代別に異なることと各国の対応に違いがあること、それぞれの理由を説明しなさい。また、新型コロナウイルス感染症の流行によって、私たちの社会や生活様式に起こった変化の一つあげ、その変化の良い点と悪い点について述べなさい。

2. グループ面接（1グループ受験生5～8名・30分程度）

与えられた課題（テーマ）に関して、グループディスカッションをする。

過去のテーマ

〈2025年度〉「食品ロス」を減らすための政府の対策と、家庭・学校・生活の中での対策について

〈2024年度〉日本が世界に誇れること

3. 個人面接（受験生1名／面接官2～3名・15分程度）

出願時に提出された「自己PR」に基づき質問する。 ※質問内容は一般入試のQ&Aを参照してください。

一般入学試験について

○ 集合 午前8時40分

○ 試験 午前：国語（60分100点） 英語（60分100点） 数学（60分100点）

※過去3カ年分の入試問題がホームページに掲載されています。

午後：個人面接（受験生1名／面接官2～3名・10分程度）

※質問内容は一般入試のQ&Aを参照してください。

〈推薦入学試験についてのQ & A〉

- Q 1 : 中学校の教師との間で行われる「事前相談」「入試相談」などがありますか？
ありません。書類審査と当日の作文、面接で合否を判断します。
- Q 2 : 調査書の内申成績は、どの程度合格判定に影響を与えますか？
内申成績に関しては、出願基準の成績をクリアしていれば、学校間の格差が大きいことを考慮して参考程度とし、大きく合否に影響することはありません。
- Q 3 : 自己PRに書く内容には、基準がありますか？
ありません。英検などの資格や運動部などでの県大会何位ということだけでなく、中学時代に主体的に取り組んだことを書いてください。学校外のことでかまいません。
- Q 4 : 作文試験の為に、どのような準備をしておけばいいですか？
課題は、グラフや図表を読み取る能力や社会的問題に関することになるので、日頃から、そのようなことに関心を持ち、論理だった文章を書く練習をしておいてください。
- Q 5 : 推薦入試と一般入試の両方を受験した場合の優遇措置には、どのようなことがありますか？
推薦入試を受験しているということから、成城学園が第一希望であるということが明らかなので、一般入試の合否に関してボーダーのところで考慮をします。また、一般入試の受験料が、一万円（通常は三万円）となります。

〈一般入学試験についてのQ & A〉

- Q 1 : 調査書はどの程度合格判定に影響を与えますか？
参考程度の扱いであり、内申を点数化して合計点に加えたりすることはしていません。
- Q 2 : 面接はどのようなことを聞かれますか？
当日、記入してもらう面接用資料に基づき、
①志望動機
②将来の進路
③中学時代の活動
④自分のセールス・ポイント
などを質問します。
- Q 3 : 補欠合格はどのように発表されますか？
合格発表のときに補欠合格候補者も合わせて発表します。
- Q 4 : 高校入学者の男女比率はどのくらいですか？
年によって違いますが、女子の方が多いのが現状です。
入学後、在校生の男女比率は男子40に対し、女子60くらいの割合です。
- Q 5 : 合格判定の際、科目ごとに最低基準点を設けていますか？
特に設けてはいません。3科目の合計点に面接の結果を加え、総合的に判定します。
- Q 6 : 聴覚に障害があり、英語のリスニングテストが心配です。
事前に申し出ただけであれば別室で受験できるように配慮します。
- Q 7 : 帰国生徒の合格枠はありますか？
特に設けてはいません。他の受験生と同じ学科試験、面接を受けることになります。